

－ 夕凧 －



市岡パラダイス

どうもこんにちは、桂あさ吉です。
今回のテーマは「夕凧」です。夕凧の地名は、昔、井路川(いじがわ)に架けられた橋の名に由来しています。ところで、夕凧ってオシャレな地名ですね。辞書を引いてみますと、「海岸地方で、昼の海風から夜の陸風に交替する夕方の2～3時間、風がやんで海がなぐこと。」(講談社「日本語大辞典」とあります。

この粋な地名の夕凧は、港区のほぼ真ん中に位置しております。その昔この辺りに、大娯楽施設「市岡パラダイス」があったそうです。その中には、大劇場や千人風呂、映画館、アイススケート場などがありました。中でも、園の中央にあった飛行塔は、高さ一八間(約30メートル)もあり、東洋一を誇っていました。港区って、昔から観光施設があったんですね。

子供－静かやなあー、お父ちゃん。
父－そうやなあ、風がピタッとやんで…。夕凧やなあ。
子供－ゆうなぎ？
父－そう、夕凧。
子供－ゆうなぎって何？
父－ちょうど、今のような状態や。
子供－ああ、わかった！ゆうなぎってハラペコのこと！
ああ、おなかすいた。晩ご飯まだかな？
父－…。



おあとがよろしいようで。